

第101回薬剤師国家試験直前 国試合格基準の改正点&今年度のトピックス(国試の傾向を読む)!

2015年9月30日厚生労働省医薬食品局(現医薬・生活衛生局)からの「新薬剤師国家試験についての一部改正」で通知された薬剤師国家試験(以下、国試)の合格基準改正には、学生をはじめ多くの方が驚かれたことと思います。今回の改正は、16年2月27、28日に実施される第101回国試から適用されることとなります。学校法人医学アカデミー薬学ゼミナール(以下、薬ゼミ)でも学生から、「合格しやすくなったってこと?」「勉強の方法を変えた方がいいの?」と多くの質問を受けました。そこで、合格基準の改正をしっかり把握していただき、改正に対しての勉強方法を考えてみたいと思います。

合格基準改正について

大きく改正された点は、総得点に対する評価が絶対評価から相対評価に変わったこと、いわゆる足切りが薬学理論問題で廃止、必須問題で各科目30%以上に引き下げられたこと、2点です。(改正前の基準:表1、改正後の基準:表2参照)

1. 第101回国試からの合格基準(改正部分のみ抜粋)

以下のすべてを満たすことを合格基準とすること。

- ①問題の難易度を補正して得た総得点について、平均点と標準偏差を用いた相対基準により設定した得点以上であること。
- ②必須問題について、全問題への配点の70%以上で、かつ、構成する各科目の得点がそれぞれ配点の30%以上であること。

科目	問題区分 各35%				出題数計
	必須問題	一般問題	薬学理論問題	薬学実践問題	
物理・化学・生物	15問	45問	30問	15問(複合問題)	60問
衛生	10問	30問	20問	10問(複合問題)	40問
薬理	15問	25問	15問	10問(複合問題)	40問
薬剤	15問	25問	15問	10問(複合問題)	40問
病態・薬物治療	15問	25問	15問	10問(複合問題)	40問
法規・制度・倫理	10問	20問	10問	10問(複合問題)	30問
実務	10問	85問	-	20問+65問(複合問題)	95問
出題数計	90問	255問	105問	150問	345問

※実践問題は、「実務」20問、及びそれぞれの科目と「実務」とを関連させた複合問題130問からなる
表1 改正前の合格基準に基づく一覧(前年度号より引用)

2. 試験時間

試験時間は表3に示すように改正前後で変更はありません。試験時間を問題数で割ると、「必須問題」は1問につき1分、「一般問題」は1問につき2.5分で解く時間配分となります。

国試本番、受験生は皆さん緊張しています。特に最初の必須問題では1問に対する時間配分も短いため、マークミスをしないうっかり確認しながら進めましょう。

また、一般問題(特に薬学理論問題)では難易度の高い問題や時間のかかる計算問題、実験内容を読み解く問題などが出題されます。順番通り問題を解いていて、1問に対して時間をかけ過ぎ、後半の得意範囲に時間をかけられなかったという話は受験後の学生からよく上がってくる感想です。

解ける問題を先に解いておくのも国試の受験テクニックの1つです。時間配分を考えながら問題を解き、かつマークミスには十分注意してください。

科目	問題区分 各30%以上				出題数計
	必須問題	一般問題	薬学理論問題	薬学実践問題	
物理・化学・生物	15問	45問	30問	15問(複合問題)	60問
衛生	10問	30問	20問	10問(複合問題)	40問
薬理	15問	25問	15問	10問(複合問題)	40問
薬剤	15問	25問	15問	10問(複合問題)	40問
病態・薬物治療	15問	25問	15問	10問(複合問題)	40問
法規・制度・倫理	10問	20問	10問	10問(複合問題)	30問
実務	10問	85問	-	20問+65問(複合問題)	95問
出題数計	90問	255問	105問	150問	345問

※実践問題は、「実務」20問、及びそれぞれの科目と「実務」とを関連させた複合問題130問からなる
表2 改正後の合格基準に基づく一覧

薬剤師国家試験 試験時間

時間	問題区分及び科目
1日目	9:30-11:00 必須問題試験 物理・化学・生物・衛生・薬理・薬剤・病態・薬物治療、法規・制度・倫理、実務
	12:30-15:00 一般問題試験(薬学理論問題) 物理・化学・生物・衛生、法規・制度・倫理
	15:50-17:45 一般問題試験(薬学理論問題) 薬理、薬剤、病態・薬物治療
2日目	9:30-11:35 一般問題試験(薬学実践問題) 物理・化学・生物・衛生、【実務】※
	13:00-14:40 一般問題試験(薬学実践問題) 薬理、薬剤、【実務】※
	15:30-18:00 一般問題試験(薬学実践問題) 病態・薬物治療、法規・制度・倫理、実務【実務】※

※【実務】※は、実務以外の科目と関連させた複合問題として出題されるもの
※必須問題は1問1分、一般問題は1問2.5分で解く

改正に対しての勉強方法

先に述べたように年度の途中の改正によって不安に感じている学生が多くいらっしゃいます。しかし、今までの勉強の仕方が今回の改正によってマイナスになることはないと考えて下さい。

■足切りの基準が変わったから苦手科目は捨てていいの?

確かに薬学理論問題に対する条件はなくなりましたが、必須問題では条件が設定されています。苦手科目の中でも基礎となる部分はしっかり勉強しましょう。基礎ができていなければ応用問題を解くことや他科目へつなげる横断的な思考はできません。苦手科目を最後に確認する時は、特に既出問題で多く出題されていた範囲を中心に再確認できるようにしましょう。

■相対基準になったら一緒に受験する友達はライバルになるの?

今回の改正により相対基準が設けられましたが、改正内容を更に詳しく読み解くと、「当面の間、全問題への配点の65%以上であり、かつ、1-②の基準を満たしている受験生は少なくとも合格となるよう合格基準を設定する」とされています。新しい足切り条件に掛からず、総得点の65%を得点できていれば薬剤師になれるわけですから、安心して下さい。

友達と問題を出し合って苦手範囲をフォローしながら勉強すれば、勉強効率もアップします。不安を払拭して勉強に集中し、薬剤師になった時に、一緒に勉強した仲間と情報交換しながら薬学を盛り上げてほしいと思います。

国試の傾向を読む

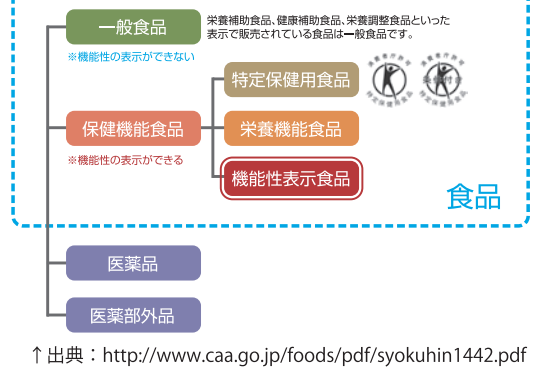
今回は衛生、薬理、法規の3科目について、過去の国試の傾向から読み取れる第101回国試で押さえるべき内容をお伝えします。国試の勉強に役立てて下さい。

衛生

《機能性表示食品とは》

機能性を表示することができる食品は、これまで国が個別に許可した特定保健用食品(トクホ)と国の規格基準に適合した栄養機能食品に限られていましたが、機能性を分かりやすく表示した商品の選択肢を増やし、消費者が正しい情報を得て商品を選択できるよう、15年(平成27年)4月に、新しく「機能性表示食品」制度がはじまりました。

事業者の責任において科学的根拠に基づいた機能性を表示できる食品であり、安全性及び機能性の根拠に関する情報などを販売前に消費者庁長官へ届け出れば個別の許可を受ける必要はありません。この点が基本的には個別に許可をうける特定保健用食品との大きな違いです。



既出問題

(91回-問68) 栄養機能食品に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1 特定保健用食品とは異なり、特定の保健の目的が期待できる旨の表示をしてはならない。
 - 2 規格基準を満たしていれば、個別審査を必要としない。
 - 3 対象となる栄養成分が、規定量以上含まれていれば栄養機能食品とされる。
 - 4 ビタミン類を増強した乳児用の調整粉乳は、栄養機能食品である。
- [解答: 1, 2]

(95回-問68) 特定保健用食品の許可表示例として、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1 鉄は、赤血球を作るのに必要な栄養素です。
 - 2 鉄の補給を必要とする貧血気味の人に適します。
 - 3 カルシウム補給を効率よく行い、骨や歯を丈夫にする効果があります。
 - 4 日頃の運動と適切な量のカルシウムを含む健康的な食事は、若い女性が健全な骨の健康を維持し、歳をとってからの骨粗しょう症になるリスクを低減するかもしれません。
- [解答: 2, 4]

ここはひとつ、すべての人の健康と笑顔を願って!

インターンシップ受付中!

当社には、トライアド・メソッドに基づく180日間の研修があります。それはオーベン薬剤師の指導のもと、臨床を幅広く経験する研修体系です。

さらに、調剤の現場で技術を磨いた薬剤師には、調剤以外のキャリアも!

それが当社の「在宅」と「CRC」。

インターンシップで、一足先に現場をのぞいてみませんか?



トライアドジャパンから
あなたへ

薬ゼミ講師による国試対策

模試と講義

への招待状

トライアドジャパンは、あなたの「やる気」を心から応援したいと願い、インターンシップにご登録された方を対象に、国試対策の模擬試験と講義にご招待します。講師は、薬剤師国家試験合格の早道として定評の薬学ゼミナールの先生にお願いしています。早い時期にあなたの実力確認と弱点対策に活用してください。

トライアドジャパン株式会社
代表取締役社長

野澤 充